

令和6年6月4日

各 位

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会  
会 長 間 山 一 典

## 「第34回技術研究発表会」の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から本協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本協会より発行致しました令和5年度技術報告集（第38号）の発表会を、別紙実施要領のとおり第34回技術研究発表会として開催致します。本発表会を通じて、会員等における技術力向上、相互理解を深めることを期待しておりますので、ぜひご参加ください。

今年度も、対面方式とZoomウェビナーによるオンライン配信を併用しますので、奮ってご参加をお願いします。会場への参加は収容人数の制約から、ご希望に添えない場合もありますので、ご承知おき下さい。

現在、水コン協継続教育（CPD）プログラムの認定書発行に向けて手続中です。

午前の部のみ、または午後の部のみ聴講される方への発行も可能ですので、ぜひご活用ください。

敬具

## 第 34 回技術研究発表会実施要領

I. 主 催	公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 技術・研修委員会
II. 日 時	令和 6 年 7 月 19 日 (金) 9 : 30 ~ 16 : 45 (発表会場受付開始 9 : 00、Zoom ウェビナー入室開始 9 : 00)
III. 発表会場等	・アルカディア市ヶ谷 5 階穂高の間 アルカディア市ヶ谷へのアクセス ; <a href="https://www.arcadia-jp.org/access/">https://www.arcadia-jp.org/access/</a> ・Zoom ウェビナーを用いたオンライン併用 (一方向ライブ配信)
IV. 内 容	・論文発表 (17 編) 令和 5 年度技術報告集 (第 38 号) 掲載論文 (プログラム参照) <a href="https://www.suikon.or.jp/activity/publishing/tech_report/038/index.html">https://www.suikon.or.jp/activity/publishing/tech_report/038/index.html</a>
V. 参加定員	・発表会場参加者 : 定員 30 名 (ただし、水コン協会員に限る) ※申込数が定員を超過した場合、技術・研修委員会にて調整させていただきます。 ご来場が可能な方は、水コン協事務局から連絡が届いた方のみといたします。そのため、発表会場参加希望者も、Zoom ウェビナーへの登録をお願いします。 ・Zoom ウェビナー参加者 : 定員 500 名
VI. 参加申込	水コン協 HP から直接申込み下さい。 ※今回の技術研究発表会では招待 URL を発行しません。参加申込受付時の返信メールに「Zoom ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、各自で (Zoom ウェビナーに) 氏名及び視聴用メールアドレスの登録をお願いします。 申込締切日 : 7 月 10 日 (水) 17 : 00
VII. 発表資料	<u>発表用資料 (PDF) については、7 月 12 日 (金) までに水コン協 HP の申込サイト内にアップしますので、申込者各自でダウンロード・印刷していただくようお願いします。</u> ■資料掲載ページ <a href="https://www.suikon.or.jp/seminar/hq/index.html">https://www.suikon.or.jp/seminar/hq/index.html</a>
VIII. 参加費	無 料
IX. その他	お問い合わせ等は、下記までお願いします。 (公社) 水コン協事務局 TEL.03-6806-5751 は ず 担当 幡豆 英哉

## 【別紙】

# Zoomウェビナー受講要領

### 1. 視聴用メールアドレスの登録等

- ・今回の技術研究発表会では、事前に参加者各自でZoomウェビナーに視聴用メールアドレスを登録する必要があります。
- ・視聴用メールアドレスの登録方法は、申込受付時の返信メールに「ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、早めに登録をお願いします。登録が完了すると「第34回技術研究発表会確認」のメールが届きます。
- ・研究発表会開始30分前の9:00からアクセス可能です。上記確認メール内にリンクが貼ってありますので、「ここをクリックして参加」から入室してください。
- ・聴講はインターネット環境に左右されたため、有線LAN接続のPCを推奨します。

### 2. 動画及び音声の配信方法

- ・発表は一方通行のライブ配信となります。
- ・発表会開始前に、司会が音声テストを行いますので、画面が見えない・音が聞こえないなど問題が生じた場合には、Zoomのチャット機能でホストPCにご連絡ください。

### 3. 質疑応答

- ・発表内容に関するご質問は、①発表会場参加者、②Zoomウェビナー参加者の順番で受付けます。
- ・上記②の場合、各発表中に「Q&A機能」に質問を書き込んで下さい。ご質問は、簡潔をお願いします。
- ・発表時間中に、発表者が質問にお答えします。

なお、時間の制約等から全てのご質問にお答えできない場合がありますことを、あらかじめご承知おきます。

### 4. アンケートへのご協力とCPDプログラム受講証明書の発行

- ・Zoom ウェビナーは各人の入退場時間の記録がリストで出力されます。発表会終了後、CPDプログラム受講証明書の発行をご希望される方は、入場時間～退場時間の厳守をお願いします。
- ・本研究発表会終了後（概ね14日程度）に、アンケートへのご協力についてメールによりご案内いたします。
- ・CPDプログラム受講証明書の発行は、アンケートにご回答いただいた方のみ、水コン協CPD発行システムからダウンロードが可能となります（ただし、1回限り）。

# 第34回技術研究発表会プログラム

2024年7月19日(金)

アルカディア市ヶ谷 5階 穂高 (Zoomウェビナー併用)

時間	題 目	所 属	氏 名	司 会	司会補助	報告集 ページ
9:30 ~ 9:35	注意事項の説明			篠永委員	宮崎委員	
9:35 ~ 9:40	会長挨拶	水コン協会長	マヤマ 間山 カズノ 一典	篠永委員	宮崎委員	
① 9:40 ~ 10:00	配水池の二次元フレーム・ばねモデルの三次元効果の一手法(頂版、底版、側壁の直ばね)	株式会社日本水道設計社 上下水道1部	サカキ 榊 ノブアキ 信昭	宮崎委員	松石委員	1
② 10:00 ~ 10:20	災害対策に配慮した施設再構築計画の検討例	日本水工設計株式会社 東京支社 水道部 設計二課	ナガシマ 永島 ヒロユキ 祐行	宮崎委員	松石委員	7
③ 10:20 ~ 10:40	浄水場を拠点とした監視制御設備の更新設計事例	株式会社東京設計事務所 九州支社 技術グループ 施設チーム	シノミヤ 四宮 アキノブ 明宣	宮崎委員	松石委員	13
10:40 ~ 10:45	司 会 交 代					
④ 10:45 ~ 11:05	施設更新設計におけるDX活用事例	中央コンサルタンツ株式会社 本店 水環境部 2課	ヨシカワ 吉川 アキト 瑛人	松石委員	辻委員	19
⑤ 11:05 ~ 11:25	小規模簡易 DB 方式導入に向け事業者の特徴を踏まえた概算数量設計モデルの作成	株式会社日水コン 水道事業部 東部水道部 技術第三課	アカシ 明石 ジュンコ 詢子	松石委員	辻委員	25
⑥ 11:25 ~ 11:45	官民連携手法を活用した簡易水道事業創設時の経営基盤強化に関する事例報告	株式会社N J S 水道本部 企画戦略部	オイタ 及田 サヤカ 清佳	辻委員	松石委員	31
⑦ 11:45 ~ 12:05	管路施設耐震診断における耐震性能評価事例	株式会社極東技工コンサルタント 中部支社 設計部	ミヤケ 三宅 ノブタカ 信貴	辻委員	松石委員	37
12:05 ~ 13:00	昼 食 (各自でお願いします)					
⑧ 13:00 ~ 13:20	耐震診断結果に基づく耐震補強と処理場再構築の経済性比較事例(日光市耐震診断業務から)	株式会社日水コン 下水道事業部 東部施設部 技術第3課	ヒガシカワ 東川 ヨシヒロ 義弘	古屋敷委員	森永委員	43
⑨ 13:20 ~ 13:40	静的非線形解析手法を用いた下水道施設の耐震設計事例	日本水工設計株式会社 東京支社 下水道二部 構造設計課	イトウ 伊藤 ナツネ なつ音	古屋敷委員	森永委員	49
⑩ 13:40 ~ 14:00	他事業の既存ポンプ場を活用した浸水対策の検討事例	株式会社東京設計事務所 関西支社 プランニンググループ 上下水道第2チーム	ジョ 徐 スグル 傑	森永委員	古屋敷委員	55
⑪ 14:00 ~ 14:20	浸水シミュレーションを用いた浸水対策の検討事例	株式会社極東技工コンサルタント 大阪本社 大阪技術本部	サウ 佐藤 コウヘイ 光平	森永委員	古屋敷委員	61
14:20 ~ 14:30	司 会 交 代					
⑫ 14:30 ~ 14:50	想定最大規模降雨による内水浸水想定区域図作成の事例	株式会社三水コンサルタント 西日本事業部 技術第1部	ワタナベ 渡邊 クロウ 太郎	出田委員	頼原委員	67
⑬ 14:50 ~ 15:10	OpenFOAMを使ったドロップシャフト内水流可視化の試み	中日本建設コンサルタント株式会社 水環境技術本部	カナイ 金井 アユミ あゆみ	出田委員	頼原委員	73
⑭ 15:10 ~ 15:30	離島沿岸部における雨水きよの実施設計	株式会社日水コン 下水道事業部 西部計画管路部 技術第二課	カミヤマ 上山 ユウダイ 雄大	頼原委員	出田委員	79
⑮ 15:30 ~ 15:50	合流式下水道における処理区統合に向けた再構築事業の検討	オリジナル設計株式会社 施設インフラ本部	カウ 加藤 ユウタ 優太	頼原委員	出田委員	85
15:50 ~ 16:00	司 会 交 代					
⑯ 16:00 ~ 16:20	し尿衛生センターにおける既設管理棟のZEB化可能性検討事例	日本水工設計株式会社 東京支社 建築部 建築設備課	ヤマウチ 山内 カシ 崇志	鈴木委員	宮腰委員	91
⑰ 16:20 ~ 16:40	運転実績を踏まえた施設設計諸元の評価及び施設規模検討事例	株式会社N J S 九州総合事務所 下水道部	サイ 酒井 シゲヒロ 重宏	鈴木委員	宮腰委員	97
16:40 ~ 16:45	講師および閉会	技術・研修委員会委員長 技術・研修委員会副委員長	カハシ 高橋 ユキヒロ 幸彦 イワタケ 岩竹 貴則	篠永委員		